

ちびっ子鬼物語「夏休みの思い出・旅行」の巻 前編

※登場人物

- ① **トシちゃん** (ちよつとヤンチャですが頑張り屋です。笑鬼小学校の五年生です。)
- ② **イサムちゃん** (人に優しくクラスの前役です。笑鬼小学校の五年生です。)
- ③ **サダちゃん** (笑鬼小学校一年生の時に転校しました。トシちゃんイサムちゃんコウちゃんと幼なじみです。)
- ④ **コウちゃん** (今年の四月にお父さんお母さんの故郷・宮崎県延岡市へ引越しました。トシちゃんイサムちゃんサダちゃんと幼なじみです。)
- ⑤ **タイガくん** (コウちゃんの二歳年下の弟です。兄を尊敬しています。)
- ⑥ **コウちゃん** (タイガくんのお父さんお母さん(家族四人で宮崎県延岡市へ引越しました。))
- ⑦ **トシちゃんのお父さん** (休暇が取れたのでトシちゃん達三人と一緒に宮崎県を旅行します。)
- ⑧ **トシちゃんのお母さん** (トシちゃんとお父さんが旅行中は、留守番をします。)

「今回の物語は、令和七年五月の作品『コウちゃん引越しの巻』に続く物語です。今年の三月にコウちゃん達家族は、お父さんとお母さんの生まれ故郷の宮崎県延岡市に引越しました。・幼なじみで仲良しの笑鬼小学校の同級生のトシちゃん、イサムちゃん、サダちゃんは、夏休みを利用して宮崎県延岡市へ五泊六日の旅行をします。そしてコウちゃんに再会します。・延岡市では、コウちゃんと遊んだり、延岡市の周辺を観光します。・ああ、楽しい夏休みの始まりです。……」

▼教室のドアが開く音 ガラガラガラ。ガラガラガラ。

▼トシちゃん みんなーおはよう。……しとしとと降る梅雨もそろそろ終わりかなー。晴れると暑いね。

▼イサムちゃん おはよう。……トシちゃん確かに晴れの日は続くとはんとはん暑いな。……

「今日からカレンダーが七月に変わりました。……七月は夏休みに入る月です。」

「もうすぐ梅雨が明けて夏の暑ことなります。……ニーニイゼミが鳴き始めています。」

「チー……チー……チー……チー……チー……チー……チー……チー……」

チー……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。ジ……。

▼イサムちゃん 今日は七月一日、金曜日。トシちゃん、最近月日の経つのが早く

感じない？テストが終われば、すぐに夏休み。そろそろ夏休みの計画を立てないといけないな。トシちゃんは夏休みの計画立てた？

▼トシちゃん 夏休みの計画は、まだ立てていないよ。……どうしようかな……

イサムちゃん、今日、学校の帰りに夏休みの計画立ててみようよ！

▼イサムちゃん すぐ行動に移すトシちゃんて、流石(さすが)ですね。

▼トシちゃん イサムちゃんほめてくれてありがとう。イサムちゃんにほめてもらって自信になるよ。



二人は、笑鬼小学校の帰り道に、エアコンが良く利いている中央公民館一階のロビーで、夏休みの計画をあれこれ話し合っていました。・計画その一はトシちゃんの案です。清流秋川の上流にある「あきる野湖」での二泊三日のキャンプ。楽しみは、良い温泉があること。ニジマスを釣って食べるのができること。飯(ういで)飯を炊いて、カレーを作って食べることもできること。不思議なことに真夏の暑い時期に十センチ位の大きなワカサギが釣れる日があること。・解決しないといけないことは、乗用車を運転してくれる人が必要なこと。……そして計画その二は僕たち二人の案です。宮崎県延岡市に引越したコウちゃんに会いに行く計画です。楽しみは、幼なじみのコウちゃんに会えること。そして食べて美味しく、飲んで美味しい物に出会えること。今まで見たことも無いような新しい発見があるはずだからです。」

▼トシちゃん イサムちゃんは、計画の二のどっちが良いと思っ……

▼イサムちゃん コウちゃんに会いに宮崎県延岡市への旅行が良いと思っんだ。

▼トシちゃん 僕もそう思っっているんだ。コウちゃんに会いに行く旅行に決まりだね。

「トシちゃんといサムちゃんは、七月後半から八月前半にかけて、二人で計画した「幼なじみの「コウちゃんに会いに宮崎県延岡市への旅行」に決めました。この旅行には、もちろん幼なじみのサダちゃんを誘うことにしました。いサムちゃんからサダちゃんの都合を聞き、トシちゃんから「コウちゃん」の都合を聞くことにしました。…そして、子どもだけの旅行は心配なこともあるのですが、トシちゃんのお父さんにも一緒に旅行してもらおうことを願います」といしました。…そして、土曜日・日曜日。」

▼いサムちゃん 今日(土曜日)、朝ご飯は食べ終わって…。サダちゃんに夏休みの旅行計画を電話してみよう。

▼ひダイヤル式黒電話の音 ジリジリジリーン。(呼び出し音)、カチャ。(受話器を取った音)

▼いサムちゃん モシモシ、サダちゃん。いサムです、こんにちは。今電話していて大丈夫ですか。

▼サダちゃん 大丈夫だよ。いサムちゃんから電話がかかってくるって珍しいね。話は何ですか。

▼いサムちゃん 昨日、学校の帰りにトシちゃんと僕(いサム)の二人で、エアコンが利いている中央公民館一階のロビーを借りて夏休みの計画を話し合ってたんだ。…今年の夏休みは、コウちゃんに会いに宮崎県延岡市への旅行を考えてみたんだ。…旅行に参加する人は今相談中です。今のところ七月後半から八月前半を予定しています。…サダちゃんこの時期の予定は空いている？

▼サダちゃん 特に予定は無いよ、幼なじみのコウちゃんに会えるの楽しみだね！絶対一緒に行きます！

▼いサムちゃん 取りあえず、七月後半から八月前半の間は予定を入れないでいてね。また電話します。

「そしてトシちゃんは、宮崎県延岡市の「コウちゃん」へ夏休みの旅行計画を電話で話すのでした。」

▼トシちゃん 今日は土曜日…。コウちゃんに夏休みの旅行計画を電話してみよう。

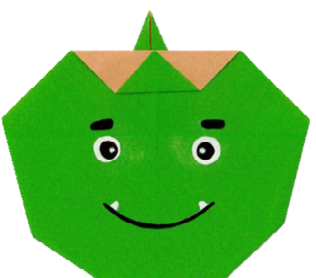
▼ひダイヤル式黒電話の音 ジリジリジリーン。ジリジリジリーン。(呼び出し音)、カチャ。(受話器を取った音)

▼トシちゃん モシモシ、コウちゃん。こんにちは、トシです。三月末の家の引っ越し以来だから三ヶ月ぶりだね。…今、電話していて大丈夫。

▼トシちゃん 昨日、学校の帰りに僕(トシ)といサムちゃんの二人で夏休みの計画を話し合ってたんだ。…今年の夏休みは、コウちゃんに会いに旅行を計画してみたんだ。旅行に参加する人は今相談中です。今のところ七月後半から八月前半を予定しています。…コウちゃんこの時期の予定は空いている？

▼コウちゃん 予定は特に無いよ。いサムちゃんと、サダちゃんにも会いたいな。…トシちゃん いサムちゃんと、サダちゃんの二人も旅行に参加するって言うってたよ。

…取りあえず、七月後半から八月前半の間は予定を入れないでいてね。また電話します。…



コウちゃん



サダちゃん

「トシちゃんはお父さんに宮崎県延岡市へ一緒に旅行をして欲しいことと、乗り慣れたお父さんの車で、しかもカーフェリーで移動する計画を話したのでした。…そして休暇を取って欲しいことをお願いするのでした。…そして翌日。」

▼トシちゃんのお父さん(以降は、お父さんと書きます。) ただ今。帰ったよ。

▼トシちゃんのお母さん(以降は、お母さんと書きます。) お帰りなさい。

「帰宅したお父さんは、七月の三十日(木曜日)から八月四日(火曜日)まで、土・日を挟んで六日間休めることをトシちゃんに話したのでした。…そして翌日、トシちゃんから宮崎県延岡市に住む「コウちゃん」と、一緒に旅行する「いサムちゃん」とサダちゃんに旅行の日程と用意する物を連絡したのでした。…七月三十日の木曜日(午前十時に、僕(トシ)の家を父さんの車で出発します。港からはカーフェリーで移動します。宿泊は、旅館に三泊、フェリーに一泊します。用意する物は、着替えとお小遣いです。延岡市周辺を観光します。…いよいよ幼なじみと再会する旅行が始まるのです。…」

「」まで読んで頂きありがとうございます。ちびっ子鬼物語「夏休みの思い出・旅行」の巻、前編は「」で終わります。後編を楽しみにしてください。